神話を子どもたちへ伝えたい

阿

神話をまとめた冊子を寄贈

来となる阿蘇の神話に きた「火焚神事」の由 財保護委員長を長年務 した。 『鬼八伝説』が6月24となって作成した冊子 で古くから継承されて 活動の傍ら、 犬原地区にある霜神社 渡邉氏は、 阿蘇市に贈られま 市内の文化財保護 地元の役 市の文化

ついて、 の伝承活動を続けてき 子どもたちへ

> 教育委員会では、 冊子150部を寄贈

市内

長の渡邉照義氏が中心

元市文化財保護委員

美代子氏が挿絵を担 いる役犬原在住の市原 氏が神話を編集、ボラ 鬼八伝説を中心に渡邉 うと、火焚神事由来の より広く知ってもらお 家入桂子氏の協力によ の紙芝居活動を行って ンティアで子ども向け 市内で書店経営の

今回、 阿蘇の神話

覧用として配置する予

ともに、各図書館に閲 小中学校に配布すると

· 市级 美代子 · 市级 美代子

9

左から家入さん、渡邉 さん、市原さん、阿南 教育長。

九州地区のボーイスカウトが 阿蘇市に集合!

来年8月、 「第9回九州・沖縄野営大会」が 開催されます!

> の皆さん約1000人が、 九州地区のボーイスカイト

もと活動しますので、 どもたちが阿蘇の大自然の 阿蘇いこいの村でキャンプ をあげて歓迎しましょう。 を行います。たくさんの子

どもを育成する世界運動で 野外活動を通して健全な子 「ボーイスカウト」 来年8月6日~10日、

どもたちの

冊

子は子

教材として 郷土学習の してまとめ って冊子と

られました。

れてい との交流 す。 も予定さ ま

地元の子



どもたち



リーン作戦へのご協力

いま

した!

ざ

人の方々に参加いた企業や各種団体から り組みました。 だき、清掃作業に 施した「AS〇クリ などで6月22日に 民の皆さまをはじめ、 ミル ン作戦」では、 クロ] ド 取 実

ごみ:180㌔) のゴミを片づけることがで ンを前に約270㌔ (可燃ごみ:9㌔、 皆さまのご協力により、夏場の観光シーズ 不燃

ے

た団体一覧を阿蘇市ホームページに掲載して ため、ご協力をお願いします。 きました。 いますのでご覧ください。 これからも阿蘇の美しい景観を守っていく 参加いただい

災害から1年ぶりに再開

一の宮高齢者センター開所式

い雰囲気で誰もがは以前に比べ明る わ 過ごしやすい 元の人から親しま 憩いの場として地 ノターは、 ており、 れました。 の宮高齢者セ 施設内 地域の

出席し開所式が行 係者など約20人が 事が完了し7月8 地元区長や関

> フ大会も再開して のグラウンドゴル いる。芝生広場で

続き、

同敷地内に

古城4区の井征雄

式典に出席した

ターの再開に引き

の宮温泉セン

になりました。

センターの復旧工

る一の宮高齢者

区長は、

地

域 0

人も再開を喜んで

月 22 ビスセンターも7 ていました。 深めたい」と話 古城地区の交流を 泉センターも含 の宮町デイサー 全施設が再開 なお、隣接する 日に再開し、



施設前でのテープカットのようす

「5時になったら帰りましょう!」

子どもの声で防災行政無線放送

いしています。

宅を呼 利用 時に、防災行政無線を 校を代表し、下記の児 期間中、 今年度は、 8月27日までの夏休 (6年) に放送をお /t. びかけて 児童の声で帰 毎日午後5 小学校9 11 ま

[一の宮・波野地区]

井 穂乃香さん
平岡 瑞稀さん
坂本 香雪さん
岩下 瑛怜那さん
市原 乾子さん
高日 拓海さん
尾﨑 埜亜さん

[阿蘇地区]

阿蘇小	谷﨑 浩國さん
	穴井 夏乃さん
阿蘇西小	家入 俊輔さん
尾ヶ石東部小	五嶋 太珠さん
	坂梨 愛花さん
内牧小	河津 樹奈さん
	森永 貫太さん
山田小学校	岩永 孟徳さん



市内ホテルで行われ た

行っているもので、 れました。 100人が訪れ7月25 深めようと中国から約 じて日中青少年の交流を 市での開催は初めて 民間文化交流協会が毎年 書画音楽交流大会が行わ この大会は、 書道や絵画、音楽を通 阿蘇市で日中青少年 九州日中 阿蘇 で

ました。 ヨンがあり、 団も参加したアトラクシ 交流や阿蘇少年少女合唱 本舞踊着付けなどの文化 また、茶道や華道、 親睦を深め Н

した。 者に表彰状が授与されま 示され、それぞれの受賞 道絵画作品460点が展 は両国の子どもたちの書 200人が出席。 会式には、 関係者約 会場に

それぞれの文化を交えて、

日中の親睦深める

日中青少年書画音楽交流大会

「社会を明るくする運動」街頭で呼びかけ

びかけました。

犯した人の更生への理解と協力を呼 舗を廻り、非行や犯罪の防止、 啓発活動を行いました。

今年も広報車を使って中学校や店

罪を



(参加者) 保護司会13名、更生保護女性の会13名、 民生児童委員8名、行政3名

の会、民生委員・児童委員協議会の

会中部分会、阿蘇中部更生保護女性

強調月間にちなみ、

阿蘇地区保護司

7月の

「社会を明るくする運

委員会(山部謙一郎会長)が7月4 皆さんで組織する阿蘇中部地区推進

阿蘇市・産山村管内一円で街頭

コミュニティ助 域活動備品を整備 成事業

で

足していたテーブ 成金により、狩尾3 的とした宝くじの助 民館に整備しまし や音響設備などを公 ル、イス、調理機器 区が地域活動時に不 発展を図ることを目 地域社会の健全な

献広報事業費を財源 成事業は、 このコミュニティ 社会貢

> り、同地区ではコミ 備を行ったことによ を行うものです。 総合センターが助

と期待 になる 層活発 され ま



ユニティ活動が として財団法人自治 地域活動備品の整 成

全国高校総体陸上競技大会

井野太貴さん(一の宮中出身) 橘木勇弥さん(阿蘇北中出身)

全国高等専門学校体育大会柔道競技 西口千尋さん(九州学院高1年、一の宮中出身)

日本クラブユースサッカー選手権 (熊本高等専門学校2年、阿蘇北中出身)

誤りがありました。お詫びして訂正します。 に全国大会出場選手紹介で、選手の学校名に お詫びと訂正」 広報7月号に掲載しまし 園田彩乃さん(内牧小4年) 中西雄大さん(ロアッソ熊本ユース、乙姫小出身) 山本悠菜さん (阿蘇中1年

- 年の豪雨災害を学び、命の大切さや防災に

豪雨災害を学んで防災意識を高める

一の宮中で防災学習と避難訓練



校舎から靴をもって体育館に避難する生徒たち

その

した。 生徒を対象に防災学習が行われました。 が行われ、生徒は真剣な面持ちで訓練に臨みま 後、学校横の川が氾濫したとの想定で避難訓 や復興状況、防災対策などについて説明。 ついて考えようと7月9日、一の宮中学校で全 防災学習では、市職員が豪雨災害の被害状況

が多いが、それでも阿蘇が好き。 っかり生かしたい」とあいさつしました。 で安心して生きていくために、 生徒会長の赤星仁也さんは 「阿蘇は自然災害 学んだことをし これから阿蘇

全国高校総体フェンシング競技大会

|全国高校総体サッカー競技大会 (大津高校)

山本くるみさん(翔陽高3年、一の宮中出身)

大会出場おめでとう!